

# 西上小だより

学校教育目標

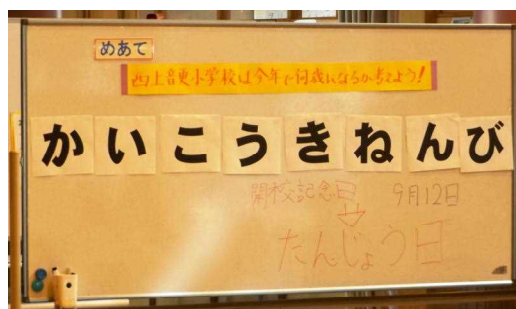
- 明るく元気な子
- よく考える子
- 仲良くがんばる子

平成29年9月11日(月)  
士幌町立西上音更小学校  
校長 川上 裕明

## 開校記念日

明日9月12日は、西上音更小学校の開校記念日です。

今、総合的な学習の時間「西上タイム」では、全校の児童が一堂に会して、西上音更小学校の歴史について学んでいます。



ホールには、開校当時の校舎の写真がパネルにして並べて掲示してあります。

最初の学習では、写真を見て「気付くこと・わかること」を、みんなでたくさん挙げ交流しました。最初の校舎はとても小さく、窓も簡素なものであった

ことがわかります。しかし、校舎の落成式には多くの大人が集まって記念撮影におさまっていた。どの写真からも、地域の方が学校に寄せる思いが伝わってきます。

先週の学習では、開校当時から今までの社会の様子なども振り返りながら、「西上音更小学校は今年で何歳？」になるのか調べました。



## 未来へつなぐ西上音更小学校～今日の学びを明日の力へ～

明日の開校記念日、西上音更小学校は98歳になります。  
そして、来年99歳になった後に閉校、その歴史を終えることとなります。



閉校はとてもさびしいことですが、その決断は開校や校舎新築などと同じように、「目の前の児童とこれからの児童にとって、一番良い教育環境を作ろう」という思いであることを考えたとき、胸が熱くなります。

「……西上音更小学校は、先人諸氏の子弟教育への熱い思いのもと、大正8年地区全員の労力奉仕によって18坪の掘っ立て小屋が建てられ、『西上音更特別教授場』として認可されました。こうして開校した本校は、『郷土を愛する豊かな心と自主性・創造性を育む』ことを教育理念とし、地域と共に歴史を刻んできました。」〔土幌町教育長（当時）力石憲二氏のことば～記念誌『続流暉』より〕  
「大正8年9月12日、北中土幌尋常高等小学校附属西上音更特別教授場として創設。児童数20。初代保護者会会長伊藤久三郎氏」〔記念誌『続流暉』より〕

## 水泳授業終了

春、保護者の皆様に2度にわたって掃除をしていただいた学校プール（いつも思うけど、なにかと使う機材がハンパない……）、先週をもって今年度の活動を終了しました。

7月の中旬がとても暖かかった（暑かった……）ため、水泳の授業もとても快適にスタートすることができました。夏休み中もたくさんの児童が集まって活動していましたね。8月も下旬になると、少し水が冷たく感じるようになりましたが、どの学年もたっぷり水に親しんでくれました。また、1日に行われた水泳記録会では、それぞれの目標に向かって懸命に泳ぐ姿を見せてくれました。

